

AI がビジネスや社会に広く展開されつつありますが、AI は現在、人が直面している複雑さの限界を克服するためのツールの一つです。人をサポートし、人と協調して、問題や課題を解決するデジタル技術の一つであり、決して、人を超えたり、人にとって代わったりするものではありません。AI による膨大なデータの分析結果や情報を使って、人が最終的に判断をしたり、行動したりすることにより、作業全体の効率と品質を向上することができます。

様々な分野での積極的な利用が期待されていますが、本講演では、世界及び日本での活用事例を紹介するとともに、AI の他、ブロックチェーン、IoT、クラウドを含んだビジネス・プラットフォームの重要性と更なる技術革新の必要性について解説します。

1. コグニティブ登場の背景

- データの爆発的増加と新しいアプローチへの要請
- Watson の開発とジョパディに挑戦

2. ビジネスと社会への応用

- お客様との接点の改革
- 膨大なデータから勝ち抽出
- 進化する専門知識を組織に伝授

3. 更なる展開のための条件

- ビジネス・プラットフォームに起こっている変化
- “ポスト・ムーアの法則” に向けたテクノロジーの進化

4. まとめ